

## 「いばらき宇宙ビジネスフォーラム2022 in つくば」を開催します！

- ▶ **日時**：令和4年11月24日（木）14:00～17:00
- ▶ **場所**：つくば国際会議場 中会議室201
- ▶ **参加費**：無料
- ▶ **主催**：茨城県、いばらき宇宙ビジネス創造コンソーシアム
- ▶ **詳細・申込**：<http://www.uchuriyo.space/iss2022/>

茨城県では、平成30年に「いばらき宇宙ビジネス創造拠点プロジェクト」を立ち上げ、宇宙ベンチャーの創出・誘致と県内企業の宇宙ビジネス新規参入を推進しています。

このプロジェクトの一環として実施する「いばらき宇宙ビジネスフォーラム2022」の第2回目の開催が迫ってまいりましたのでお知らせいたします。

今回は、「産学連携による宇宙ビジネス創出」をテーマに、宇宙研究・新事業創出の最前線で活躍中の方により実際の取組事例を紹介するほか、会場内では県内企業による宇宙関連製品の展示なども行います。

報道機関の皆様方には、是非ご取材いただきますようお願い申し上げます。

（※報道機関の皆様方については、事前申込不要です。）

### 【プログラム】

14:00	開会挨拶
14:00～ 15:30	<p><b>パネルディスカッション</b>  <b>「産学連携による宇宙ビジネス創出 ～宇宙ビジネスへの挑戦～」</b></p> <p>＜登壇者＞</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>(一社)TXアントレプレ ナーパートナーズ <b>尾崎 典明氏</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ダイバー テクノロジー(株) <b>福井 達雄氏</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>東京大学 特任専門員 <b>平子 敬一氏</b></p> </div> </div>
15:30～ 17:00	<p><b>ネットワーキング</b>  <b>※会場内では、県内企業による宇宙関連製品の展示を併せて実施します。</b></p>

登壇者プロフィール・展示品詳細は、次頁参照

#### 【参考】今年度の開催実績・予定

9月7日	いばらき宇宙ビジネスフォーラム2022 in 水戸	会場：茨城県庁
2月中	いばらき宇宙ビジネスフォーラム2022 in 東京	会場：未定

■本件に係るお問合せは、下記までお願いします。

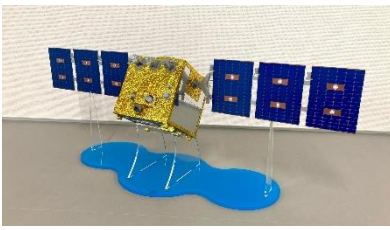




茨城県産業戦略部技術振興局科学技術振興課 広原、寺杣、神永、相田 (TEL：029-301-2515(直通))

情報提供先：県庁記者クラブ、筑波研究学園都市記者会

<登壇者プロフィール>

<p><b>尾崎 典明氏</b> 一般社団法人 TXアントレプレナーパートナーズ 副代表理事</p>	<p>2004年九州工業大学大学院・工学研究科物質工学専攻修了。企業の新事業・新商品開発を支援。NEDO事業カタライザー、中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー、筑波大学国際産学連携客員教授も兼務するほか、官公庁のアドバイザー等も歴任。</p>
<p><b>福井 達雄氏</b> ダイバーテクノロジー株式会社 取締役CFO</p>	<p>ソニー(株)入社後、光学製品のR&amp;Dに従事。在職中Stanford大学に客員研究員として留学。その後、国研発ベンチャーの(株)オキサイドに転職し、新規事業開発等を行う。2016年から山梨大学特任助教として産学連携業務に就く。2022年からは山梨大学発ベンチャーダイバーテクノロジー(株)の経営に参画。NEDO/S-Boosterメンター。</p>
<p><b>平子 敬一氏</b> 東京大学 特任専門員</p>	<p>企業にて大型衛星の制御系、システム開発、プロジェクトマネジメントに従事後、2002年からJAXAに移籍し、小型衛星を開発・打上げ。JAXA退職後は、慶応義塾大学の小型合成開口レーダー衛星の開発や、東京大学の超小型衛星プロジェクトを支援。2019年から宇宙コンサル事業「AstroK」も始める。</p>

<主な展示品一覧>

	<p><b>(株)ワープスペース</b></p> <p>民間として世界発の衛星間光通信ネットワークの実現を目指すベンチャー企業 <b>(株)ワープスペースの光通信ネットワークサービス「WarpHub InterSat」を構成する中継衛星の模型</b> (光通信用のターミナルを搭載)</p>
<p>① </p> <p>② </p> <p>③  ④ </p>	<p><b>産業技術イノベーションセンター</b></p> <p><b>県内企業と連携して製作した宇宙関連製品</b></p> <p>①人工衛星の筐体 ((株)菊池精機) ②大容量通信アレー式アンテナ ((株)シバソク 等) ③小型リアクションホイール (スターエンジニアリング(株) 等) ④小型ホールスラスタ (大塚セラミックス(株) 等)</p>